

第 89 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム

(新津シンポジウム)

主催：有機合成化学協会関東支部

共催：新潟薬科大学、日本化学会、日本薬学会

後援：日本農芸化学会

日時：令和 7 (2025) 年 11 月 29 日 (土) ～11 月 30 日 (日)

会場：新潟薬科大学新津駅東キャンパス (新潟県新潟市秋葉区新津本町 1 丁目 2 番 37 号)

講演プログラム

S 会場 (NE-401 大講義室)

11 月 29 日 (土)

(15:00～15:55) 座長：宮崎達雄

S01 激動社会における価値創造 (富士フイルム株式会社) 大林達彦

(16:00～16:55) 座長：中村 豊

S02 新規な方法論の開発と多環式天然物の全合成 (東京薬大生命) 伊藤久央

11 月 30 日 (日)

(11:15～12:10) 座長：新井祥生

S03 単純有機分子への窒素ユニット導入 (阪大院工) 南方聖司

一般講演 (発表 10 分、討論 4 分、交代 1 分)

A 会場 (NE-301 講義室)

11 月 29 日 (土)

PC 接続 9:35～9:40

(9:40～10:40) 座長：小島 勝

A01 Talaromyolide A における骨格構築のための合成研究 (東京薬大生命) ○武田朋子、伊藤久央

A02 Arenarialin B の骨格構築のための合成研究 (東京薬大生命) ○大淵詩真、伊藤久央

A03 トリノルジテルペノイド enbepeanone A の合成研究 (東京薬大生命) ○深田美緑、川本諭

一郎、伊藤久央

A04 *NI*-ヒドロキシ環状グアニジン構造を有するサキシトキシン類縁体の合成研究（東農工大院工）○新川集也、前野華子、大澤瞳生、石塚 颯、長澤和夫

PC 接続 10:40～10:45

(10:45～11:45) 座長：内呂拓実

A05 ベンジル酸転位反応を基盤とした Pactamycin の C3 位の合成研究（東農工大院工）○早川 凜太郎、的羽泰世、石塚 颯、小田木 陽、長澤和夫

A06 Mannich 型反応を利用した Trigonoliimine C の合成研究（明治薬大）○三森優花、村山美里、秋月かれん、藤原麻莉子、伊藤元気、樋口和宏、杉山重夫

A07 ピラゾロモルヒナン誘導体の位置異性体選択的合成（北里大院薬）○青木祐太、平山重人、藤井秀明

A08 アポエチルモルヒネ塩酸塩（D55）の合成法の検討（北里大院薬）○澤田世奈、伊藤謙之介、藤井秀明

PC 接続 12:55～13:00

(13:00～14:00) 座長：藤井秀明

A09 カンナビノイド誘導体の非天然型立体異性体の合成に向けた新規合成法の開発（東理大院薬）○日高実莉、森田瞬也、内呂拓実

A10 Phomapyrrolidone A の高度に歪んだ 12 員環構造構築に向けた検討（東理大院薬）○木川梨紗子、山内敦貴、村田遼馬、坂井侑耶、森田瞬也、内呂拓実

A11 エノールエーテルと共役した電子豊富なニトリルのアミドへの変換反応の検討（東理大院薬）○真鍋礼人、坂井侑耶、森田瞬也、内呂拓実

A12 新規 CDI 治療薬創製を志向した Dityromycin の全合成研究（北里大院感染制御、北里大大村研、北里大理）○海老澤悠里、千成 恒、児山泰玄、長谷川真士、砂塚敏明、廣瀬友靖

PC 接続 14:00～14:05

(14:05～14:50) 座長：廣瀬友靖

A13 コラーゲン未熟架橋アミノ酸 lysinonorleucine とその同位体標識体の全合成（上智大院理工）○廣田愛華、大石果歩、森 菜月、臼杵豊展

A14 1,3,5-三置換ビリジニウム neodesmosine とその同位体標識体の合成および分析（上智大理工）○大石果歩、臼杵豊展

A15 生体適合性パラジウム錯体によるがん細胞内因性一酸化炭素を用いた抗がん活性分子の合成（東京科学大物質理工、理研開拓研）○河合雅行、張 宗哲、プラディプタ アンバラ、田中克典

11月30日(日)

PC 接続 8:55~9:00

(9:00~10:00) 座長：斉藤竜男

A16 AB 環が修飾されたステロイドの合成研究(新潟薬大院応用生命)○木村明香、高木沙羅、井坂修久、宮崎達雄

A17 Lycospidine A の合成研究(新潟大工、新潟大院自然科学)鈴木敏夫、○村山真知、星 隆

A18 Penifulvin A の合成研究(新潟大工、新潟大院自然科学)鈴木敏夫、○小林里輝、星 隆

A19 ビスインドールアルカロイド Racemosin C の全合成研究(工学院大院工)○水島伸弥、大野 修、坂田優希

PC 接続 10:00~10:05

(10:05~11:05) 座長：坂田優希

A20 不斉酸化的脱芳香族化反応の開発と天然物合成への応用(東農大院生命、東農大生命)○織茂光稀、稲山拓真、矢島 新、斉藤竜男

A21 脱芳香族型反応を基軸としたフルオスタチン類の合成研究(東農大院生命、東農大生命)池谷理子、○貝原大樹、矢島 新、斉藤竜男

A22 ストリゴラクトン生合成中間体候補化合物の合成研究(東農大院生命、東農大生命)○鹿野裕太郎、川田紘次郎、伊藤晋作、矢島 新、斉藤竜男

A23 共役エステルとジアゾ基の間で起こるカスケード反応(工学院大院工)○原 穂乃香、直井一樹、南雲紳史

B 会場 (NE-302 講義室)

11月29日(土)

PC 接続 9:35~9:40

(9:40~10:40) 座長：齋藤 望

B01 アルキルコバロキシム錯体の固相気相反応におけるコバルト錯体の再利用法の開発(新潟薬大応用生命)○新井祥生、石田圭人、野島拓馬

B02 光誘起電子移動に基づくビス(シリル)ケトンと電子不足オレフィンとのカップリング反応(学習院大理)○筏 あもり、柴崎慶一、石田健人、増田涼介、草間博之

B03 EDA 錯体を經由した α -トリフルオロメチルスチレンの可視光駆動型一電子還元による *gem*-ジフルオロアルケンの合成(学習院大理)○勝見桜子、坪 楓愛、内倉達裕、秋山隆彦

B04 ポンプ・プローブ計測によるニトロベンジル型ケージド化合物の多段階光反応に対する速度論的同位体効果(神奈川大工、神奈川大化、女子栄養大)○杉山 遼、橋本征奈、赤井昭二、岩倉いずみ

PC 接続 10:40～10:45

(10:45～11:45) 座長：上野 聡

- B05 Au 触媒 vs Ag 触媒：環状 α -ヒドロキシイミニウムイオンの触媒制御型ケモダイバージェント反応（千葉工大院工、千葉大教）○吉川優翔、若菜倫弥、渡邊康平、原口亮介
- B06 ロジウム触媒による分子内脱水素付加環化を用いた多置換ペリレン誘導体の合成（早大院先進理工）○中川愛香、井上真恵乃、柴田高範
- B07 2,3-ビスシリルシクロプロパノンと 1,7-アレンインの触媒的環化付加反応の開発（明治薬大）○佐藤佑紀、野田麻友、大類 彩、田湯正法、齋藤 望
- B08 ニッケル触媒を用いた 2,3-ビスシリルシクロプロパノン、1,3-ジエンおよびアルキンの付加環化反応の開発研究（明治薬大院薬）○池田和樹、大類 彩、田湯正法、齋藤 望

PC 接続 12:55～13:00

(13:00～14:00) 座長：服部寛之

- B09 Pd-Cu 触媒系によるチオエステルとトリメチルシリルジアゾメタンからの α -チオエノールシリルエーテル合成法の開発（東理大創域理工）○竹内隆貴、石田健人、坂井教郎
- B10 チタノセンジクロリド触媒、金属還元剤、及びクロロシランを用いたオキシム類の還元的二量化反応の開発（東理大創域理工）○倉田仁麗、石田健人、坂井教郎
- B11 ペンダント型オキサリックアミジナト配位子を用いたニッケル複核錯体の合成とビアリールクロスカップリング反応（横浜国大院理工）○中山晴翔、栗原庸次、竹歳絢子、山口佳隆
- B12 γ -官能基化プロピルケトンと不飽和カルボニルとのパラジウム触媒脱水素[3+3]芳香族化（東京工科大院工）○ウコトタナトン、小池健太、松崎 蒼、上野 聡

PC 接続 14:00～14:05

(14:05～14:50) 座長：森 啓二

- B13 アルケニル炭素-酸素結合切断を経るエノールと有機ホウ素化合物とのルテニウム触媒カップリング反応（東京工科大院工）○上野 聡、黒川裕太、荒井貴裕、畠山浩平、木暮裕哉
- B14 パラジウム触媒による二つの炭素-水素結合切断と続く炭素-炭素結合形成を利用したジベンゾホスホール誘導体の合成（東理大創域理工）○横溝悠成、中山泰生、服部寛之
- B15 遷移金属触媒による水共存下でのアシルホスフィンのホスフィノ基の移動を伴うアルデヒドへの変換（東理大創域理工）○岡本麻由、丹羽天音、木内駿吾、中山泰生、服部寛之

11 月 30 日（日）

PC 接続 8:55～9:00

(9:00～10:00) 座長：木村 力

- B16 NBS/TCCA を用いるカルボン酸の直接 α -ハロゲン化反応（日歯大新潟生命）○種村 潔

- B17 カルベン種への分子内求核付加を起点とした新奇インドール合成（東農工大院工）○竹内 滉喜、高須賀（川崎） 智子、森 啓二
- B18 アリールシリルアルキンに対するヒドロアルミニウム化/Truce-Smiles 転位の連続系による 1,2-ジアリールアルケンの合成（東農工大院工）○小高拓巳、高須賀（川崎） 智子、森 啓二
- B19 1,1,3-トリフルオロジェンとキノン類のカルボニル選択的[4+2]環化付加反応（早大院工）○井上恵佑、遠藤 岳、細川誠二郎

PC 接続 10:00～10:05

(10:05～11:05) 座長：種村 潔

- B20 桂皮酸エステル類とメチルビニルケトンのマグネシウム還元カップリング反応（長岡技科大院工）○和平界世、戸田智之、張 田原、前川博史
- B21 2,2-ジアリール-1-クロロビニル *p*-トリルスルホキシドとアルキニルリチウムの S_NV 反応による 2-クロロエンインの合成（東理大院理）○山本紗椰、木村 力
- B22 マグネシウムシクロプロピリデノイドを用いた α -アリールケトンの増炭反応（東理大院理）○橋本 朝、柏村 岳、佐藤 毅、木村 力
- B23 1-クロロビニル *p*-トリルスルホキシドとリチウムアミドの *cine*-置換による β -エナミノスルホキシドの合成（東理大院理）○堂平里桜、木村 力

C 会場（NE-304 講義室）

11 月 29 日（土）

PC 接続 9:35～9:40

(9:40～10:40) 座長：細谷孝充

- C01 シリカゲルまたはフッ化物塩によるアライン発生法を基盤とするベンズジイン等価体の開発（明治薬大）○渡邊悠月、伊藤元気、和里田凌、中島健太郎、越川朝陽、下里尚輝、樋口和宏、杉山重夫
- C02 アラインを経た新規チオキサントンによる亜鉛特異的蛍光プローブの創製（東理大院先進工）○新垣 陸、川田真由、吉田 優
- C03 2-アジドアクリル酸エステルを用いたクリック-クリップオフ分子の開発（東理大院先進工）○廣政涼乃、濱田真代、織本雅久、吉田 優
- C04 Negishi カップリングと分子内 Glaser 環化を用いた[10]パラシクロファン類の短工程合成（早大先進理工）○鎌田祐輝、菅原 翼、吉川 初、堀莉里花、宮下裕輔、鹿又宣弘、小野龍太郎、柿沼匡希、小野雄輝、佐藤優次、鹿島拓巳、金高峰土

PC 接続 10:40～10:45

(10:45～11:45) 座長：俣野善博

- C05 ボロナート形成促進型アジド-アルキン付加環化反応の反応性向上に向けた基質開発（東京科学大 IIR 生材研、理研 BDR、九大院薬）○秋元穂佳、田口純平、大畠瑤平、丹羽 節、細谷孝充
- C06 イリジウム/電子不足ホスフィン触媒系を用いたトリアゼニル基配向 C-H ホウ素化反応（東京科学大 IIR 生材研）○田村真梨奈、飯田祥博、奥山拓海、田口純平、細谷孝充
- C07 トリオキソスマネン骨格に電子供与性基を導入した近赤外発光材料に対する置換基効果（阪大院工）○小林慶一、酒井隼人、羽曾部 卓、植竹裕太、焼山佑美、櫻井英博
- C08 スマネン及びその誘導体の溶液中の会合挙動とボウル反転挙動との関係（阪大院工）○飯田誠吾、阿部剛士、中澤廣宣、植竹裕太、焼山佑美、櫻井英博

PC 接続 12:55～13:00

(13:00～14:00) 座長：北川 理

- C09 カルベニウムイオンの不斉活性化を目的とした四炭素置換型キラルボレート合成（新潟大院自然科学、新潟大理）○鈴木拓実、田山英治
- C10 面不斉フェロセンに基づく複素環ホスフィノ金(I)錯体の合成とその触媒作用（中央大院理工）○川畑和輝、福澤信一
- C11 塩基性条件の検討による不斉ジヒドロフラン化反応の効率化（早大先進理工）○杉山 蒼、鎌田祐輝、藤安陽介、鹿又宣弘
- C12 モレキュラーシーブによるキラルリン酸のカチオン交換（学習院大理）○水谷若菜、村上萌南、内倉達裕、秋山隆彦

PC 接続 14:00～14:05

(14:05～14:50) 座長：田山英治

- C13 C-N アトロプ異性チオイミド誘導体の回転挙動（芝浦工大工）○青山昌平、石毛将暉、北川 理
- C14 触媒的不斉非対称アシル化を利用した C-N アトロプ異性キナゾリン-4-オン誘導体の高エナンチオ選択的合成（芝浦工大工）○武 詩絵、中村洸友、王 煜翔、小林未来、齋藤愛実、渡邊ゆうか、北川 理
- C15 C-N アトロプ異性構造を有する *N*-(2-ハロフェニル)キノリン-2-オン誘導体の単結晶で検出されたユニークなハロゲン- π 相互作用（芝浦工大工）○内堀真衣、村手奈々実、坂上達紀、松井綾佑、島 佳菜子、北川 理

11 月 30 日（日）

PC 接続 8:55～9:00

(9:00～10:00) 座長：星野雄二郎

- C16 キラル認識能を持つ[3]ロタキサンの合成とキラル認識挙動の解析（新潟大院自然科学）
○東野修弥、鈴木 魁、岩本 啓
- C17 3 回回転の対称軸をもつクラウンエーテルを用いたインターロック分子の合成（新潟大院自然科学）○渦保彰人、岩本 啓
- C18 [2]-,[3]カテナンの選択性に与えるクラウンエーテルの影響（新潟大院自然科学）○國村直樹、石津友希、大塚佑真、岩本 啓
- C19 擬ロタキサンの閉環メタセシス反応による放射状[4]カテナンの合成（新潟大院自然科学）
○森 一仁、岩本 啓

PC 接続 10:00～10:05

(10:05～11:05) 座長：岩本 啓

- C20 [8]パラシクロファジイン類の歪み促進型アジド-アルキン環化付加反応における置換基効果と溶媒効果（早大先進理工）○鹿島拓巳、鎌田祐輝、鹿又宣弘
- C21 窒素上に架橋鎖末端を有する新規[10]パラピリジノファジイニウム塩の合成（早大先進理工）○金高峰土、鹿又宣弘
- C22 チオクロメノ[2,3,4-*k*]チオキサントリウム骨格を特色とするモノブラック色素の合成（横国大院環境情報）○竹内滯央、星野雄二郎
- C23 新規 5-モノアザポルフィリンコバルト錯体の合成と物性（新潟大院自然科学、新潟大理）
○金子 桃、俣野善博